

令和2年度第8回 県政モニターアンケート調査結果

地域政策課土地対策係
(099-286-2438)

テーマ：「景観まちづくりに対する意識」について

調査目的：県では、平成20年4月に施行された鹿児島県景観条例に基づき、県民、事業者、行政等が一体となった景観形成の推進に努めています。

そこで、県民の皆様の景観まちづくりに対する意識を調査し、今後の景観行政の参考とする

調査時期：令和2年9月

調査対象数：200人

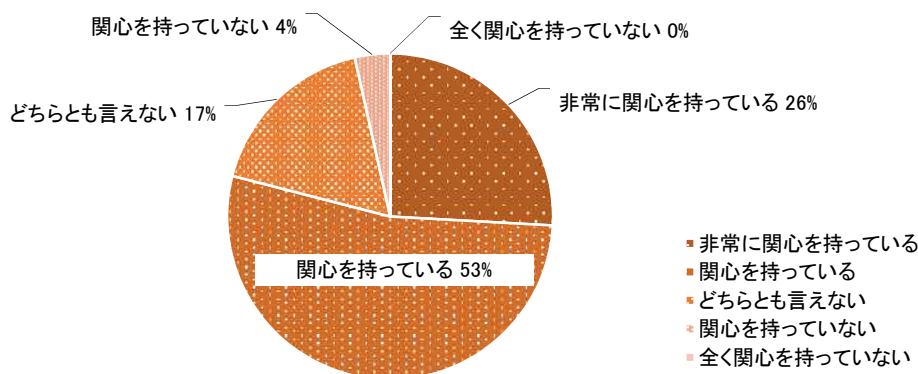
回答者数：143人(回収率71.5%)

※ただし、一部、回答がなされていない設問がありました。

そのため、各設問の構成比は当該設問の回答者数に占める割合となっています。

問1 あなたは、景観について関心をお持ちですか。

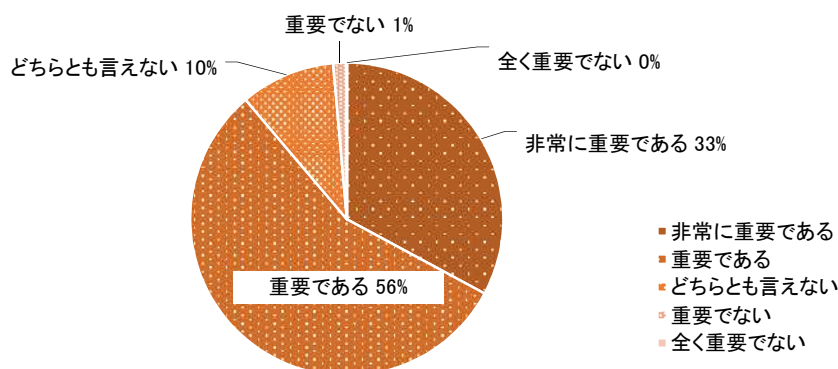
	回答	回答数(人)	構成比(%)
1	非常に関心を持っている	37	25.9%
2	関心を持っている	76	53.1%
3	どちらとも言えない	25	17.5%
4	関心を持っていない	5	3.5%
5	全く関心を持っていない	0	0.0%



「非常に関心を持っている」、「関心を持っている」と回答した方が約8割になることから、景観への意識が高いことがわかります。

問2 景観まちづくりを進めていくことは重要だと思いますか。

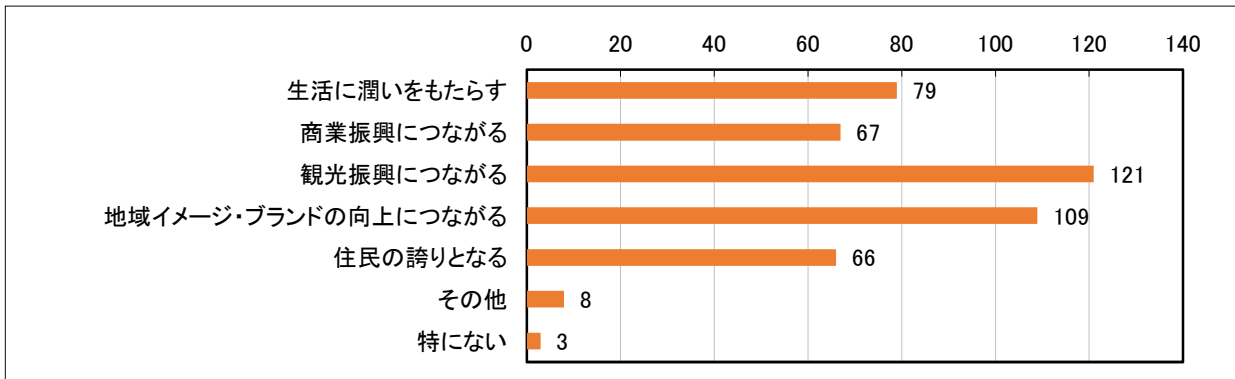
	回答	回答数(人)	構成比(%)
1	非常に重要である	47	32.9%
2	重要である	80	55.9%
3	どちらとも言えない	14	9.8%
4	重要でない	2	1.4%
5	全く重要でない	0	0.0%



「非常に重要である」、「重要である」と回答した方が約9割になることから、景観まちづくりを進めていくことが重要だと考える方が多いことがわかります。

問3 景観まちづくりを進めていくと、どのような良い面があると思いますか。(複数回答可)

	回 答	回答数(人)
1	生活に潤いをもたらす	79
2	商業振興につながる	67
3	観光振興につながる	121
4	地域イメージ・ブランドの向上につながる	109
5	住民の誇りとなる	66
6	その他	8
7	特にない	3



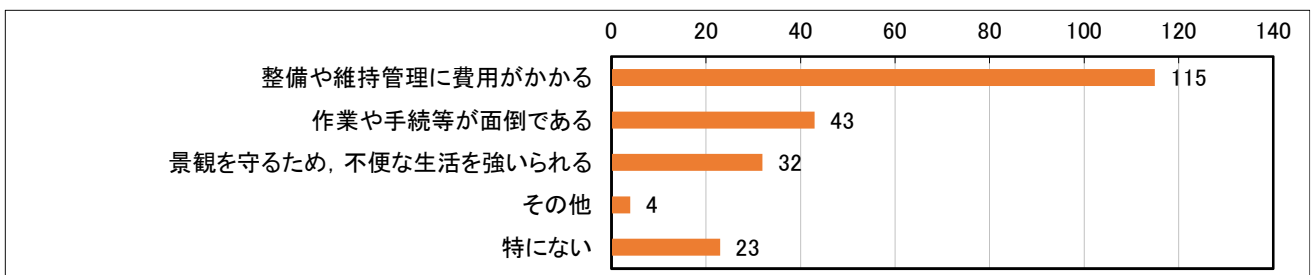
その他の意見

- ・ 定住促進につながる
- ・ 防犯, 衛生面に良い影響を及ぼす
- ・ 観光客の訪問につながる

「観光振興につながる」と回答した方が最も多く、次いで「地域イメージ・ブランドの向上につながる」、「生活に潤いをもたらす」となっています。その他「防犯や衛生面にも良い影響を及ぼす」という意見がありました。景観が地域に密接なものであることがうかがえます。

問4 景観まちづくりを進めていくと、どのような悪い面があると思いますか。(複数回答可)

	回 答	回答数(人)
1	整備や維持管理に費用がかかる	115
2	作業や手続等が面倒である	43
3	景観を守るため、不便な生活を強いられる	32
4	その他	4
5	特にない	23



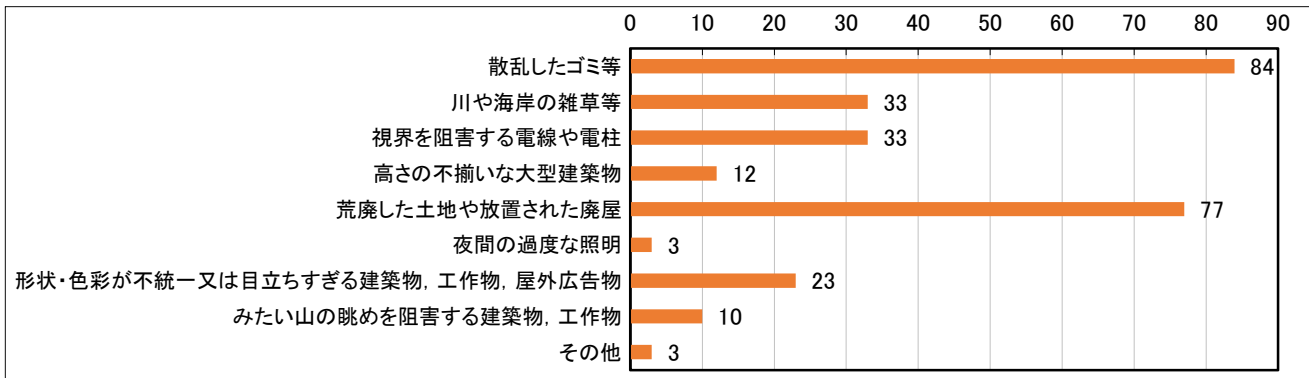
その他の意見

- ・ 地域住民の協力が必要であり、住民から理解を得ることが難しい。

「整備や維持管理に費用がかかる」と回答した方が最も多く、次いで「作業や手続等が面倒である」となっています。

問5 景観を損ねるものは何であると思いますか。あなたのお考えに最も近いものを、2つ選択してください。

	回 答	回答数(人)
1	散乱したゴミ等	84
2	川や海岸の雑草等	33
3	視界を阻害する電線や電柱	33
4	高さの不揃いな大型建築物	12
5	荒廃した土地や放置された廃屋	77
6	夜間の過度な照明	3
7	形状・色彩が不統一又は目立ちすぎる建築物, 工作物, 屋外広告物	23
8	みたい山の眺めを阻害する建築物, 工作物	10
9	その他	3



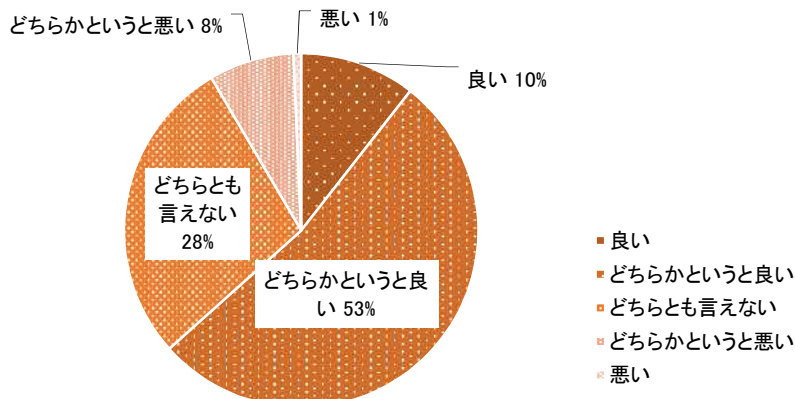
その他の意見

- ・ 国道や県道沿いの草木
- ・ コンセプトの曖昧さ

「散乱したゴミ等」と回答した方が最も多く、次いで「荒廃した土地や放置された廃屋」となっています。

問6 鹿児島県の景観は良いと思いますか。

	回 答	回答数(人)	構成比(%)
1	良い	15	10.6%
2	どちらかというが良い	75	52.8%
3	どちらとも言えない	40	28.2%
4	どちらかというが悪い	11	7.7%
5	悪い	1	0.7%

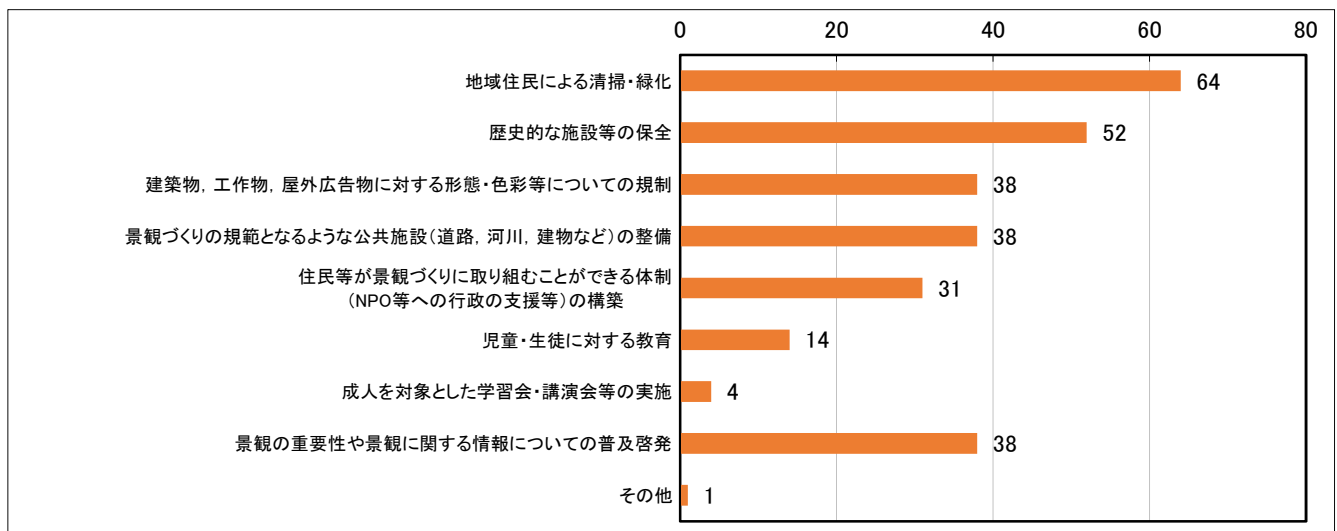


「良い」、「どちらかというが良い」と回答した方が合わせて約6割であり、鹿児島県の景観が良いと考える方が多い一方で、「どちらとも言えない」、「悪い」という意見が3割以上あることから、引き続き良い景観の形成を促進、普及啓発に努める必要があります。

問7 鹿児島県の景観といえばどこが思い浮かびますか。(回答用紙に御記入ください。複数回答可)
 主な意見として「桜島, 武家屋敷, 離島, 海岸線, 開聞岳, 滝, 鹿児島中央駅周辺, 仙巖園, 御楼門周辺, 錦江湾」がありました。
 自然や歴史的な景観のほか, 近年開発が進む鹿児島中央駅周辺の都市景観も鹿児島県らしい景観として回答がありました。

問8 景観まちづくりのために必要だと思うものを2つ選択してください。

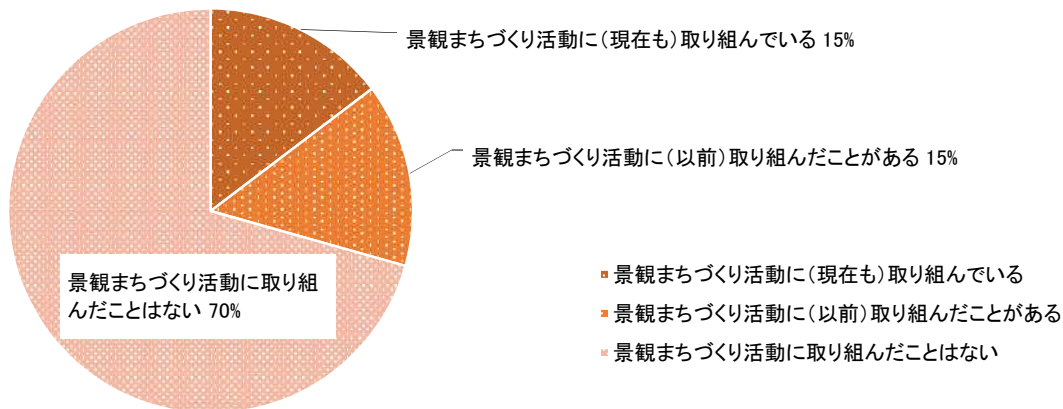
回 答	回答数(人)
1 地域住民による清掃・緑化	64
2 歴史的な施設等の保全	52
3 建築物, 工作物, 屋外広告物に対する形態・色彩等についての規制	38
4 景観づくりの規範となるような公共施設(道路, 河川, 建物など)の整備	38
5 住民等が景観づくりに取り組むことができる体制 (NPO等への行政の支援等)の構築	31
6 児童・生徒に対する教育	14
7 成人を対象とした学習会・講演会等の実施	4
8 景観の重要性や景観に関する情報についての普及啓発	38
9 その他	1



「地域住民による清掃・緑化」という回答が最も多く, 身近なところから取り組むことが大切であると考え
 方が多いことがわかります。また, 保全・規制・整備・普及啓発など, 行政が行う景観まちづくりについても重
 要であると考え方が多いことがわかりました。

問9 景観まちづくり活動について当てはまるものをお選びください。また、具体的にどのような活動を行ったことがあるか御記入ください。

	回 答	回答数(人)	構成比(%)
1	景観まちづくり活動に(現在も)取り組んでいる	21	14.7%
2	景観まちづくり活動に(以前)取り組んだことがある	21	14.7%
3	景観まちづくり活動に取り組んだことはない	101	70.6%



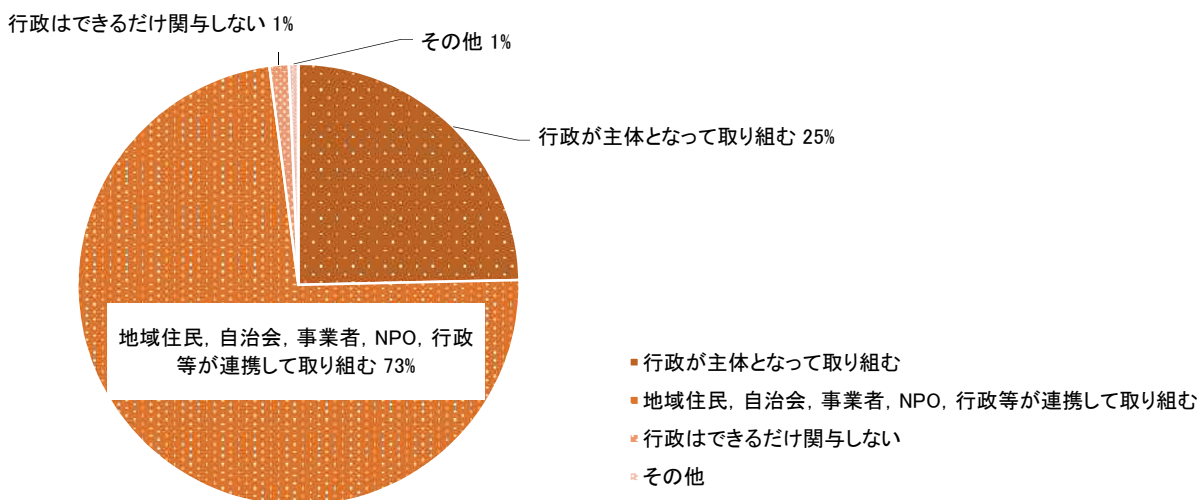
活動内容

- ・ 町内会、自治会で道路沿いや海岸でのゴミ拾いや草刈りを行っている。
- ・ 自宅周辺の美化活動
- ・ 景観に関する講演会の参加 など

景観まちづくり活動に取り組んだことがない方が7割であり、景観まちづくり活動の重要性について普及啓発を行っていく必要があります。取り組んだことがある方は、自治会での清掃活動等が多いようです。

問10 景観まちづくりのためにどのように取り組めばよいと思いますか。

	回 答	回答数(人)	構成比(%)
1	行政が主体となって取り組む	35	24.6%
2	地域住民、自治会、事業者、NPO、行政等が連携して取り組む	104	73.2%
3	行政はできるだけ関与しない	2	1.4%
4	その他	1	0.7%

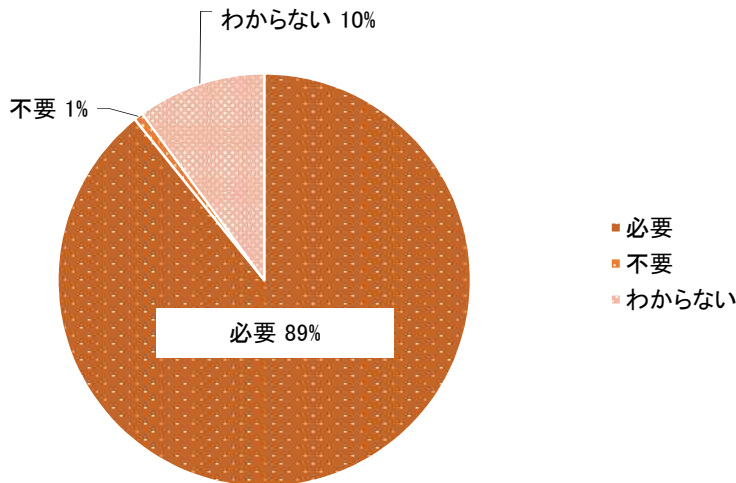


「住民、事業者、行政等が連携して取り組む」と回答した方が約7割となっており、行政だけでなく多様な主体が連携して取り組むことがよいと考える方が多いことがうかがえます。

問11 ①, ②それぞれの設問に御回答ください。

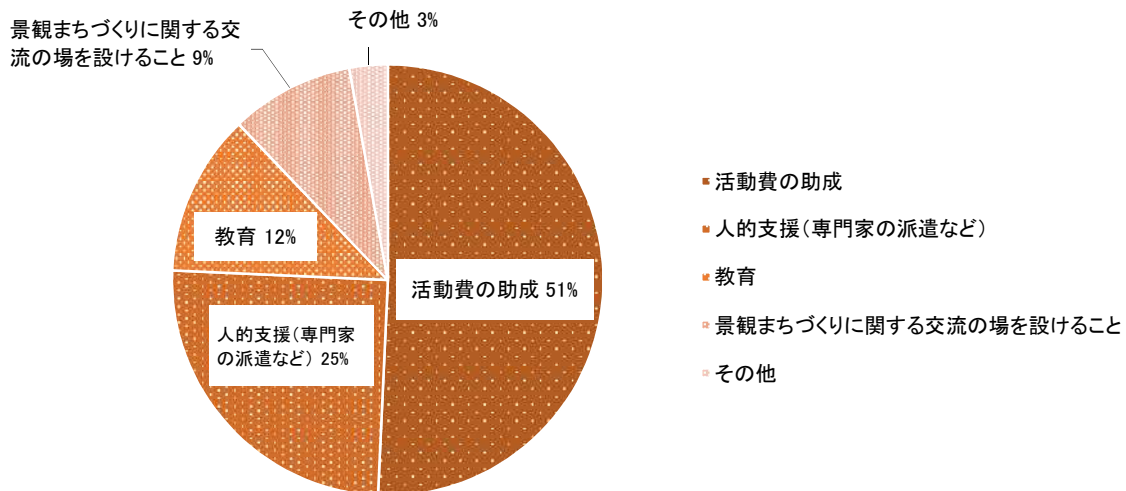
① 景観まちづくり活動に取り組むために、支援は必要であると思いますか。

	回 答	回答数(人)	構成比(%)
1	必要	124	89%
2	不要	1	1%
3	わからない	14	10%



② 支援が必要であるとすれば、どのような支援が必要であると思いますか。一番必要であると思うものをお選びください。

	回 答	回答数(人)	構成比(%)
1	活動費の助成	71	51%
2	人的支援(専門家の派遣など)	35	25%
3	教育	17	12%
4	景観まちづくりに関する交流の場を設けること	13	9%
5	その他	4	3%



その他の意見

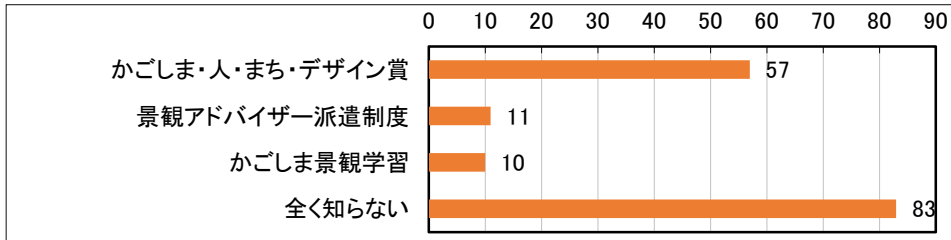
- ・ 条例の制定
- ・ 行政による清掃活動の強化, 推進, PR
- ・ 活動保険等

景観まちづくりに対する支援が「必要」と回答した方が約9割となっており、また、「活動費の助成」を一番必要と考える方が多く、次いで「人的支援」が必要と考える方が多い結果となりました。

問12 ①, ②それぞれの設問に御回答ください。

① 本県の特徴を生かした景観まちづくりを推進するために「かごしま景観形成推進事業」を実施しています。御存知のものを選択してください。(複数回答可)

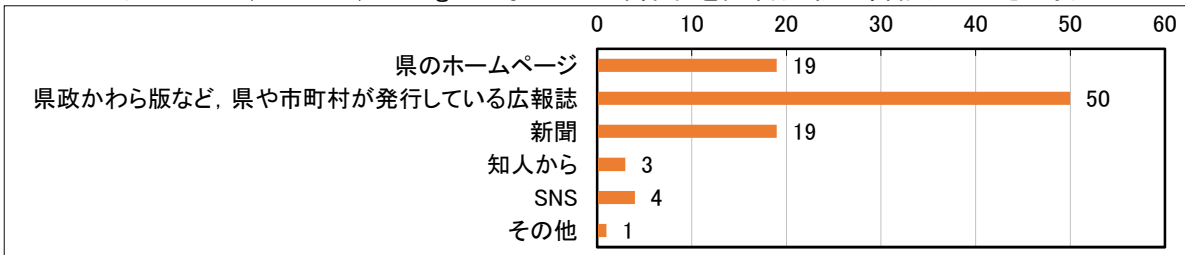
	回 答	回答数(人)
1	かごしま・人・まち・デザイン賞	57
2	景観アドバイザー派遣制度	11
3	かごしま景観学習	10
4	全く知らない	83



② ①で1～3を選択した方にお伺いします。それをどこで知りましたか。情報入手媒体を教えてください。また、5を選択した場合は、SNS媒体を御記入ください。

	回 答	回答数(人)
1	県のホームページ	19
2	県政かわら版など、県や市町村が発行している広報誌	50
3	新聞	19
4	知人から	3
5	SNS	4
6	その他	1

※5 SNS (Facebook, Twitter, Instagram等のSNS媒体名を回答用紙に御記入ください。)



「かごしま・人・まち・デザイン賞」を御存知の方が多かった一方、「全く知らない」という方が一番多かったため、今後も普及啓発に努める必要があります。

また、かごしま景観形成推進事業を知った手段として「広報誌」が一番回答が多かったため、今後も広報誌や新聞等の紙面のほか、県ホームページでの広報を引き続き行っていきます。また、SNSについては、TwitterやInstagramで見たという意見もあり、今後積極的にSNSを活用した発信もしていきたいと考えています。

問13 その他景観及び景観まちづくりについての提案や御意見など(自由意見)

- ・ 行政だけではなく、県民・地域住民と協力し景観まちづくりに取り組むべき
 - ・ 地域の個性を生かす、それぞれの地域に合わせた景観まちづくりが必要
 - ・ SNSを意識した景観まちづくりや、SNSで景観に関する情報等を発信するべき
 - ・ 街路樹や道路沿いの草木の管理
 - ・ 再開発等に関して、計画的な開発を行って欲しい
 - ・ 少子高齢化による山間地域等の景観維持への懸念
- など、様々な御意見をいただきました。

いただいた御意見については、今後の景観行政の参考とさせていただきたいと考えております。お忙しい中アンケートに御協力いただき、ありがとうございました。